

厚生常任委員会活動レポート

開催日時：令和 5 年 1 1 月 2 9 日(水)

開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和 5 年度 10 月末の入院患者数は前年度より減少しているものの 110 床を上回り、外来患者数も前年度を上回っていました。診療収入は入院・外来ともに前年を上回るものとなっていました。また、令和 6 年度から令和 9 年度までの経営強化プランの概要説明がありました。

【主な質疑】

委員：こどもクリニックが 12 月に閉院となりますが、その後の対応は？

担当：こどもクリニックにて請負っていた小児ワクチン接種数は当院の 3 倍弱となっています。対応するために 12 月補正でこどもクリニックと同じワクチン接種予約システムを導入予定で、電子カルテシステムとの連動を確認してから月・木・金の午後の予約が可能となります。診療については引継を完了しています。

委員：夜間接種の対応はできないのですか？

担当：働き方改革、看護師不足を加味し、検討はしますが現状で実施してみます。

町民生活部

1. 住民生活・環境衛生事業について（合葬墓について）

合葬墓条例の概要について説明を受け、合葬墓の完成写真を確認しました。

【主な質疑】

委員：1 体とは幼い子供の遺骨でも 1 体となりますか？

担当：何歳でも申請書の名前の数で判断します。

委員：以前、後見人の申請をしておくか親族同意者 1 名の署名を準備することで生前受付に対応可能と答弁されていましたが、後見人は亡くなった時点で無効となるため関与できないことが判明しました。どのような対応になりますか？

担当：遺骨がそのままになるということはありませんが、社協と協議を行い、無縁仏を含め検討したい。

2. 子育て支援事業について

（1）中標津町第 3 期子ども・子育て支援事業計画ニーズ調査について

子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の概要について説明を受けたところ、今回の調査ではインターネット回答ができるようになっていました。

（２）病児保育事業について

医療法人なかよし（中標津子どもクリニック）が 12 月で受託終了となります。現在 70 世帯が登録し実績は月 10 件ほどです。町立病院の 4 階西病棟で保育を予定していますが、コロナ病床に使用していたことで改修が伴うため、新年度早々に利用開始できるように調整中と報告を受けました。なお、委託先は検討中です。

（３）子ども家庭センターについて

児童福祉法の改正により、子育て世代包括支援センター（母子保健部門）と子ども家庭総合支援拠点（児童福祉部門）の機能を持つ「子ども家庭センター」について、令和 5 年 12 月発出の国のガイドラインに基づき、令和 6 年 4 月 1 日の設置を目指し協議を進めているとの説明を受けました。情報共有には電子カルテシステムを導入予定で、保健師等の資格を有する担当職員を新たに採用予定ですが応募がない状況となっているため、人事を含め協議していききたいとの報告がありました。

（４）中標津町の子育て支援について

保育施設の認定区分・認可保育施設・保育料の説明後、管内の実施状況の資料に基づき、本町の支援内容の説明がありました。

【主な質疑】

委員：1 市 4 町で比較すると、本町のみ実施していないものばかりです。町民からやる気がないのではとの声が多く聞こえますが、今後もこのままですか？

担当：財源確保を含め支援策は他町に比べ遅れていますが、現金給付だけでは根本的な解決とはなりません。各家庭の所得を上げる等、土台の向上を目指しています。

委員：児童デイサービスも新たな予約ができない状況で、このままでは預けられないので働けないとの声があります。

担当：2 施設とも満杯でマンパワー不足となっています。施設の充実を望む声もありますが、施設があっても給与が低く人材確保ができません。今後、教育委員会とも連携していきます。

委員：保育施設の認定区分がわかりづらいのでチャート等でわかりやすくしては？

担当：わかりやすくなるように改善していきたい。

3. 子育て世代との懇談会について

赤ちゃんを子育て中の保護者のお話を聞きたいと考え、「みらいる」で「絵本タイム」（絵本読み聞かせ・手あそび等）を見学し、終了後参加された 5 名のお母さんと懇談会を実施しました。実際に話を聞かなければわからない実態が見え、とても参考になりました。（懇談要旨は H P に掲載します。）また、各児童館と町立保育園に「意見箱」の設置をしていただいています。不満や要望等厳しい意見も集まっています。生の声をありがとうございます。引き続き設置していますので宜しくお願い致します。